



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-
2015年度
テーマ

国際ロータリー

「ロータリーに輝きを」 R.I. 会長 ゲイリー C.K. ホアン

地区方針

「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 小山 康直

熊本グリーンR.C.

「ロータリーを知ろう」 熊本グリーン R.C. 会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：菅 孝之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2014年7月28日】

第1140回

2014-2015年度 第3回

【例 会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング 「奉仕の理想」

来訪者紹介

熊本第3グループガバナー補佐 松本孝一郎氏
・「華友会 日本語教室」代表 岩谷美代子氏
・" " 行事係 藍保 華氏
・「華友会」日本語講師(県大年)折口由香理氏
・「華友会」日本語講師(県大年)鳥巣詩織氏
・熊本グリーンR.A.C.O.G 緒方夕里香さん

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

本日は、"ロータリーの精神" "ロータリー活動とは"についてお話する予定でしたが、土曜日と日曜日で"天草国際トライアスロン大会"のマーシャルとして参加しましので、次回にさせていただきます。

1985年に第1回大会が開催されて、今年で30回目の大会になります。

土曜日は午後1時から、人工呼吸とAED を使った心肺蘇生の講習を約1時間受けた後、審判の会議が2時間ほどあり、日曜日のマーシャルとしての

準備をし、開会式・競技説明会と続きました。

日曜日は、4時起床で6時からマーシャルとして協議の管理を3時過ぎまで行ってきました。ここしばらく、参加者の減少が続いていましたが、参加者を増やすために初心者でも参加できるような大会にしたため、ここ数年来は、参加できない人が出るくらいになってきました。反面、大会の質の低下が見られるようになり、ルール違反や事故などが発生していました。これは、参加者の意識の低下というよりも、知識不足が原因ではないかと思われ、初心者へのルール説明に重点を置いた競技説明会を丁寧に行い、今年は、見違えるような大会になってきました。

私たちもロータリーを知ることで、ロータリアンとしての意識の向上が得られるのではないかと思います。

来週は、"ロータリーの精神" "ロータリー活動とは"についてお話する予定です。



卓話
予定

- 8/4 奉仕プロジェクト委員会活動のクラブフォーラム
- 8/11 例会取り止め(定款第6条第1節に基づき)
- 8/18 会員卓話「世界一周クルーズについて」葉 高源 会員
- 8/25 第3回クラブ協議会(松本孝一郎ガバナー補佐訪問)★ 20:30 遅例会延長

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぶません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

幹事報告 (山下 佳介 元会長)

■ 幹事報告(その他のロータリー関係)

- ①熊本平成RCは、平成26年7月より毎月第4週目の例会時間を夜(18:30~)に変更致します。
 ②熊本東RCより「創立50周年記念式典」ご出席へのお礼状が来ております。

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★水前寺公園RC

- ①8月13日(水)の例会を、「すみれミュージックアカデミー観劇会」の為、同日17:00より熊本国際交流ホールにて行います。
 ②8月20日(水)の例会を、水前寺江津湖清掃のため、同日早朝08:00より、水前寺、江津湖にて行います。
 ③8月27日(水)の例会は、同日12:30より「雑草の森にて開催します。

★熊本りんどうRC

- ①8月14日(木)の例会は、「益城花火祭り」のため、8月23日(土)19:00予4位益城花火祭り会場にて行います。但し、サインMUはありません。
 ②8月28日(木)の例会は、「親子Dボート大会」のため、8月24日(日)白川河川敷にて行います。

<取止め>

次の例会は、クラブ定款第6条第1節に基づき、取りやめます。

【熊本城東RC】	8月11日(月)
【熊本グリーンRC】	8月11日(月)
【熊本東RC】	8月12日(火)
【熊本西RC】	8月12日(火)
【熊本東南RC】	8月13日(水)
【熊本江南RC】	8月13日(水)
※但し、サインMU受付は致しません。	
【熊本平成RC】	8月13日(水)
※但し、サインMU受付は致しません。	
【熊本北RC】	8月14日(木)
【熊本西南RC】	8月14日(木)
※但し、サインMU受付は致しません。	
【熊本中央RC】	8月15日(金)
※但し、サインMU受付は致しません。	



出席報告

(葉 高源 会員)

	会員総数	26名	出席率
7 月 28 日	出席免除会員数	1名	60.00%
	計算上会員数	25名	
	出席会員数	16名	
7 月 14 日	前回の出席会員数	17名	76.92%
	メークアップ数	3名	
	修正出席会員数	20名	
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先			
7/13 熊本RC創立50周年記念式典 大友 君			
7/16 熊本水前寺公園RC 江上君			
7/22 熊本西RC 中島 君			

委員会報告

- ①熊本第3グループガバナー補佐
 松本孝一郎氏挨拶



- ②「2013~2014年度出席100%」表彰→6頁参照
 報告者:前年度出席担当長 中島光司会員

- ③「第1回親睦ゴルフ会のご案内
 報告者:ゴルフ同好会世話人 河島一夫会員
 日時:8月5日(火)集合8:40 スタート9:10
 場所:「あつまる阿蘇赤水ゴルフ俱楽部」
 プレー費:9,000円

- ④「ロータリーの友」7月号の内容紹介
 報告者:仙波洋八会員

- ⑤「緒方夕里香さんリサイタル」のご案内
 →6頁参照
 報告者:熊本グリーンRA OG 緒方夕里香さん



スマイル (大友 利行会員)

●熊本第3グループガバナー補佐

松本孝一郎 君

「今年度、熊本第3グループガバナー補佐を務めさせて頂きます、熊本東ロータリークラブの松本です。1年間宜しくお願ひ致します。」

●田中 純司 君

「熊本第3グループガバナー補佐の御来訪を関係致します。華友会の岩谷代表はじめ日本語教室の皆様ようこそいらっしゃいました。又、ロータリーオークスの緒方夕里香様お久し振りです。」

●趙 健次 君

①「熊本第3グループガバナー補佐、松本孝一郎様の御来訪誠に有難うございます。良き御指導よろしくお願ひ申し上げます。」

②「華友会の心温まる御指導、日本語教育、大変ありがとうございました。教育を受けた世界の仲間も感謝している事と思います。永い間本当にお世話になりました。」

●上田 觀一 君

①「長男(延孝)の第2子、第3子(双子)の男子が誕生しました。又、我が家が騒がしくなり大変です。これで孫も女1人、男4人の5名になりました。」

②「ガバナー補佐の松本孝一郎様を歓迎致します。我がクラブを宜しくお願ひ致します。」

●中島 光司 君

①「華友会の皆様、グリーンロータリークラブへおこし頂きありがとうございます。」

②「今年度になり始めての出席です。申し訳ありません。田中会長の力になれる様に頑張ります。欠席2回分はちゃんとメーキャップ致しました。」

③「緒方夕里香さんようこそ例会へ!!ありがとうございます。」

●河島 一夫 君

「本日は申し訳ありませんが、早退致します。」

●荒木 一之 君

「本日の卓話者の方々を歓迎してスマイルします。」

●大友 利行 君

「松本ガバナー補佐の御来訪ありがとうございます。華友会の皆様ようこそお出下さいました。今日は早退しますのでスマイルします。」

●十時義七郎 君、葉 高源 君、山下 隆生 君、栗山 義則 君

①「熊本第3グループガバナー補佐の御来訪ありがとうございます。今年度よろしく御指導下さいませ。」

②「華友会の皆様ようこそお出で下さいました。我がクラブの奉仕プロジェクトの中心が失なわれて寂しく思います。」

3. 例会プログラム

演題

「支援事業報告「華友会日本語教室」報告」



華友会 代表の岩谷美代子氏より事業報告

熊本グリーンロータリークラブの皆様 「華友会日本語教室」への長年のご支援、 誠にありがとうございました。

本日はお招きありがとうございます。日本語教室代表の岩谷美代子、学習者代表の藍保華、中高生の教科指導担当の熊本県立大学生 折口由香理、鳥巣詩織がお礼とご報告に参りました。

1. 「華友会」のこれまでの歩みと活動

平成元年に中国帰国者の子どもたちと出会い、日本語教室や日本語発表会などを始めました。平成5年には「華友会」を発足し、キャンプ、春節会、梨狩り、交流会などの活動を通して、多くの子どもたちと交流しました。平成10年からは熊本グリーンロータリークラブ様より、定期的な資金援助を受けて、日本語教室を始めました。平成16年には、コピー機を贈呈して頂きました。

これまで中国帰国者を始め外国から来られた方々が200名以上華友会日本語教室で学ばれました。しかし、2~3年前から学習者が減少したため、残念ながら平成26年6月をもって日本語教室を終了することとなりました。この16年間、熊本グリーンロータリークラブの皆様からの資金援助なくしては、日本語教室の継続は出来ませんでした。心より感謝申し上げます。

2. 主な活動メンバー

岩谷美代子・高松やよい・藍保華・大仁田文子
武田寛子・熊本県立大学生

3. 活動報告(h25.4~26.6)

7/7 「第8回中国帰国外国籍人生徒のための
進路ガイダンスin 熊本」共催
12/19 クリスマスパーティ(15名参加)

2/17 春節パーティ 甲佐町

藍さん宅(20名参加)

3/22-23 第7回在日外国人生徒交流会in くまもと(華友会より6名参加)

4. 日本語教室の現状報告

・場所と時間 熊本県立大学 (毎週木曜日19:00~20:30)

・授業の形態 入門から上級までレベル別に小グループを作り日本語教師5~6名と県立大学生2~3名が協力して教えている。

・月謝 大人 2000 円(家族割引あり)

小中高生の教科指導 無料 講師料 1回 1000 円

今年度「華友会日本語教室」を訪れた学習者は、初中級2名、中級1名、高校生1名でした。高校生は、国語、数学、英語などの教科学習を、中級の30代の方は日本語能力試験2級の勉強を、初中級の70代のご夫婦は、日常会話や日本語の文法を予習復習を怠らず熱心に勉強されました。皆さん、日本語の上達が一番の目的ですが、週1回仲間の皆さんと会うのも楽しみのようで熱心に通ってこられました。



華友会 行事係
藍 保 華(ラン ボ オ フア)さん



日本語講師
県立大学 鳥巣 詩織さん



日本語講師
県立大学 折口由香理さん

5. 日本語教室を終了することになった理由

学習者の減少が一番の理由です。背景には中国帰国者の減少と高齢化、熊本市国際交流会館「くらしのほんごくらぶ」に学習者が集中していること、また、長年日本語教室の活動を支えてくれた熊本県立大学国際倶楽部が弱体化してイベントを行うのが困難になったことなどが上げられます。

6. 現在の学習者の今後の日本語学習

今後、3名の学習者の皆さんには、熊本市国際交流会館「くらしのほんごくらぶ」と熊本県立大学「今すぐ使える日本語教室」(文化庁の助成金で、来年2月まで3回開催)で日本語の勉強を続けることになります。

7.これまでの活動を振り返って

第1期(H10~15) 中国帰国青年たちと県立大生が活動を支える帰国者家族が対象

第2期(H16~21) 中国帰国青年たちの自立 県立大生の協力

イベントのスリム化 外部活動への参加

国際結婚・研修生も対象にする／会報の発行

第3期(H22~現在) 「日本語教室リニューアル」茶話会・ミーティング

教室使用料／学習者の減少

8.これから

中国帰国者の皆さんのが一番多かった時期に、日本語を学ぶ場を提供でき、日本語教室を訪れたたくさんの方々と人生のひとときを共有できたことは大きな喜びです。

「熊本華友会日本語教室」はこれで幕を閉じますが、メンバーの多くは「外国から来た子ども支援ネットくまもと」に参加し、外国ルーツの子どもたちの環境改善に取り組んでいきます。「華友会日本語教室」で学んだことを生かしながら、進路ガイダンス、小中学校での日本語指導の普及、子どもたちの居場所づくりなどの活動を続けていくつもりです。今後とも、応援よろしくお願ひ致します。



長年、ご支援いただき、厚くお礼申し上げます。
いつも励まし、見守って下さった皆様の温かいお心は忘れません。
熊本ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご多幸を
心よりお祈り申し上げます。



2014年 7月 28日
「華友会日本語教室」代表 岩谷 美代子
学習者代表(行事係) 藍保 華
熊本県立大学 3年生 折口 由香理
3年生 鳥巣 詩織

ROTARY LEADER ロータリーリーダー

〔新世代〕奉仕を通じて異文化交流 若いリーダーを育てるロータリー新世代交換

米国の第5490地区で新世代交換を担当するジョー・ワイシェさんは、ホストファミリーとして、ブラジルとロシアからの交換学生4人を受け入れた経験があります。ワイシェさんが新世代交換プログラムに関心を持ったのは2008年のこと。ブラジルで行われた青少年交換役員会議に出席するために、地元ロータリアンの家に泊まりました。そのお宅には大学生になる娘さんがおり、ちょうど交換留学でデンマークから帰って来たところでした。ワイシェさんが米国に戻った後、ブラジルからその娘さんを含む学生2人を受け入れたのだそうです。

ロータリーの新世代交換は、18歳から30歳までの若者を対象としたプログラムで、若い職業人が自分の才能やスキルを生かして活動する絶好の機会です。近年、新世代交換は主に人道的奉仕や職業奉仕の側面が強調されるようになり、ロータリー青少年交換よりも幅広い年齢層を対象としているのが特徴です。

交換は、一方向でも、双方向でも可能。個人、グループを問わず参加でき、期間は3週間から6ヶ月までさまざまです。地区では(青少年交換委員会ではなく)新世代交換委員会が運営を担当し、18歳以下が参加する場合は、青少年保護の手続きも必要となります。以下に、新世代交換を成功させるためのヒントをいくつかご紹介します。

新世代交換委員長と協力を。

新世代交換は奉仕に重点を置いたものであり、青少年交換とは対象年齢が異なるため、地区での募集手続き、スケジュール、費用、審査方法などをあらためて検討し、プログラムの運営体制を整えましょう。

地元や海外の地区リーダーと連携する。

新世代交換をきっかけに、ロータリー友情交換、職業研修チーム、国際奉仕プロジェクトなどが生まれることがあります。相手地区との連絡を通じて、奉仕活動のニーズを探り、奉仕のパートナーとなる可能性も模索してみましょう。

若者に新世代交換の機会を紹介する。

新世代交換の実施には、ローター・アクター・ロータリー学友が大きな力となってくれるはずです。魅力的な交換を企画するためのアドバイス、候補者探し、ロータリーを知らない人への広報や推進など、さまざまな場面で若い職業人に協力してもらいましょう。地区内のロータリークラブとロータリーファミリーだけでなく、地元の大学、企業、非営利団体にもこのプログラムを紹介しましょう。交換への参加を通じてロータリーの魅力を知り、後にロータリークラブに入会する可能性もあります。

参加者に合わせた交換プランを立てる

新世代交換はそれぞれに内容が異なるものです。30歳近くの参加者は、ホームステイよりも、ホテルやユースホステルに泊まるすることを希望するかもしれません。また、企業で6ヶ月間の見習い研修を行ったり、ある一つの業種に関するさまざまな活動に複数の参加者が参加することもできます。

新世代交換は、若い職業人が異文化を学び、自分の才能やスキルを伸ばす絶好の機会。

★ 2013～2014年度 100%（皆勤賞）出席表彰★ (H26.7.28 表彰)

- ・4年間皆勤(2010年7月～2014年6月) 山下(隆)会員
- ・8年間皆勤(2006年7月～2014年6月) 田中 会員
- ・9年間皆勤(2005年7月～2014年6月) 大友 会員
- ・10年間皆勤(2004年7月～2014年6月) 趙 会員
- ・14年間皆勤(2000年7月～2014年6月) 山下(佳) 会員
- ・17年間皆勤(1997年7月～2014年6月) 河島 会員
- ・25年間皆勤(1989年7月～2014年6月) 仙波 会員、上田(觀)会員

*前年度出席100%（皆勤賞）表彰者 8名

★次点:年間1回欠席★ 廣坂 会員、栗山 会員員

★次点:年間2回欠席★ 中島 会員以上、



*今年度表彰対象者は 11名



熊本グリーンロータークト OG 緒方夕里香さんリサイタル 「MUSUC SOUL NIGHT」のご案内



日時：8月18日（月）スタート 19:00～
演 奏 20:00～

場所：「コシーナウチダ」（地中海料理のレストラン）
中央区新市街10-7 IKビル
TEL 288-5295

※新市街ベスト電器のシャワー通側の隣ビル。「バルカン」という洋服屋の2階
料金：前売り券のみ（ディナー+1ドリンク）

お二人様（9,000円）

お一人様（5,000円）

※2人1席になります。お1人の場合は相席になります。